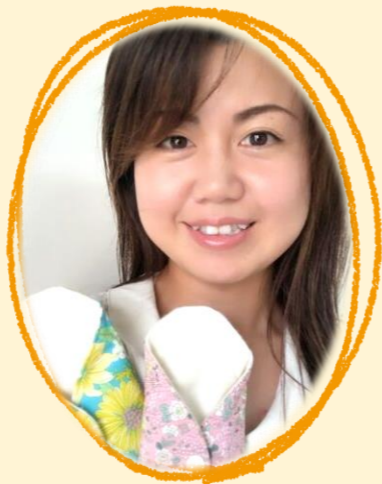


それぞれの形で社会参加している「人」をクローズアップしていきます

喫茶アルルカン手作り品販売作家  
「オーガニックコットンナプキンで女性を幸せに！」

八街センターが運営する喫茶アルルカンでは、地域の方の手づくり品の販売を行っています。そこで出会った作家Iさんにお話を伺いました。



▲手作り作家Iさん

手に持っているのは、かわいい花柄の布ナプキンです

Q.きっかけは何？

以前から、環境にも体にも良い布ナプキンを使うことで、生理痛や冷えなどから女性を救いたいという思いで布ナプキン作りの活動をしていたところ、街ねっと八街センタースタッフと出会い、お互いの思いに共感したことがきっかけです。

昨年、八街センターの企画「あるる市」(マルシェ)にオーガニックコットン布ナプキンを出展して販売しました。その後、コロナ禍の状況の中では、オーガニックコットンマスクをアルルカン店内で販売しました。「生理が苦痛で無くなれば女性をもっと輝ける！」という思いでの布ナプキン作りを通して地域に住む多くの女性たちとつながることができました。



◀コロナ禍で販売したマスクは340枚！

Q.長く続いている秘訣は？

安心システム八街の子育てサロンの助産師スタッフが地域のお母さんたちに勧めてくれています。

実際使った方から、「生理痛やおりものが減った」「自分の体を知ることが命の大切さに繋がった」「娘にも勧めている」などの声が届き、私の幸せにつながっていることが継続の源です。当たり前と思ってきた常識を見直し、チャレンジすることで、人を変え地域を変え、さらにその力を安心できる未来に繋げていきたいです。



各センターで人材大募集！  
あなたの魅力をお貸ください。

- ポ ボランティア 参 参加者 仕 仕事 場 場所利用

【八街センター】Tel 043-440-0181

- 買い物バス 参 運転手
- 風の杜ひろば 参 草取
- 子育てサロン 参 運営スタッフ
- 外国人との交流 参 運営スタッフ
- ケアメンレンジャー(男性介護者のついで) 参 運営スタッフ
- 喫茶アルルカン・風のロジ 参 活動グループ

【柏センター】Tel 04-7170-0939

- 街の縁側よって 参 調理や運営スタッフ
- 生活支援サービス 仕 ケア者

【千葉センター】Tel 043-290-8017

- 地域食堂 参 調理や運営スタッフ
- 麻雀教室 参 インストラクター、運営補助
- 放課後の居場所 参 運営スタッフ
- 生活支援サービス 仕 ケア者

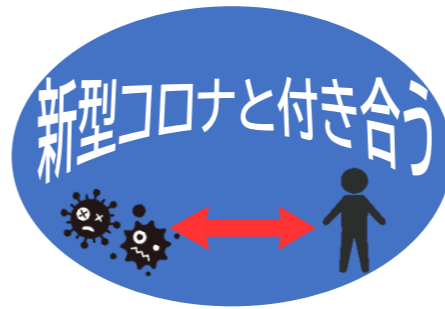
各センターにお問い合わせください

お知らせ

- ◆理由を問わない子どもの一時預かり「たあ〜たん」が10月から再開しました。当面の預かり時間は最大半日とします。
- ◆あみこ(千葉センター)は、千葉市在住・在勤・在学の方を対象に、ヨガ教室やアンチエイジング料理教室の受講費が半額となる「千葉市習いごと応援キャンペーン」に参加します。詳しくはお問合せください。

043-290-8017(北田)

千葉市紹介サイトはこちら→



今年も早いものであと少し。やむなく総自粛状態となった緊急事態宣言下を経て、私たちは何とか工夫しながら第2波の中で取り組みを続けてきました。もちろん感染予防対策は不可欠ですが、日常生活を失ったことによるストレス、人と人との交流がなくなったことによる孤立がもっと心配だったからです。

残念なことに、コロナの不安なく暮らせるようになるにはまだ時間がかかりそうです。今回は、新型コロナを知るために開催されたオンライン講座と、次ページでは私たちが取り組んでいる「withコロナ」についてご紹介し、これからの生活を共に考えてみたいと思います。

9月25日(金) オンライン講演会報告

「きちんと知ろう！新型コロナにまつわるあれこれ」

佐々木先生は、コミュニティケア街ねっとの本部がある生活クラブいなげビレッジ虹と風の1階に今年度から開設した、訪問診療の拠点と診療所の医師です。医師の視点から、データや感染のしくみなどを分かりやすく説明してくださいました。



<講師> 悠翔会在宅クリニック稲毛 佐々木淳先生

バランス感覚をもって生活しましょう

新型コロナは高齢者や基礎疾患のある方がかかると重症化・死亡率が高く、後遺症も残りやすい病気です。一方で、この1年間で亡くなった方は入浴事故や肺炎よりはるかに少ない人数です。交通事故と比較すると約2/3。「皆さんは交通事故が怖くて外出しませんか？」との先生の問い。インフルエンザと違い発症前から感染力が高く、どんなに予防しても感染リスクをゼロにすることができないとしたら、感染のしくみや発生傾向(行動や地域など)を知って、「バランス感覚をもって生活しましょう」とのお話でした。外出しない、人と会わないことによる体力・認知機能の衰えや関係性の希薄化がもっと怖いとも。

感染リスク=距離×声量×換気×時間

感染経路は「飛沫感染」「接触感染」「空気感染」の3つ。「飛沫」は大抵唾液と一緒に飛ぶのでマスクで防げる。「接触」はマメに手を洗うこと、流水でも効果あり、ウイルスが付きやすい指の先や爪の間が大事。「空気感染」は換気していれば薄まりそれほど怖くない。そして話をするときは、距離を取って大きな声で話さなければ、密でもリスクは少ない。

PCR検査は万能ではない

体調が悪いと「コロナ!？」と不安になってしまいますが、発熱患者のなかで陽性の方はわずか。またそのPCR検査も3割は見落としがあり万能ではない。いつもと違う発熱か?接触の可能性は?地域の感染状況は?等を考慮し「コロナ!？」を疑うようにしましょう。



←ZOOM参加20名のほか会場でも直接聞く方も



特定非営利活動法人(認定NPO法人)  
コミュニティケア街ねっと  
【発行責任者: 岩上 章子】

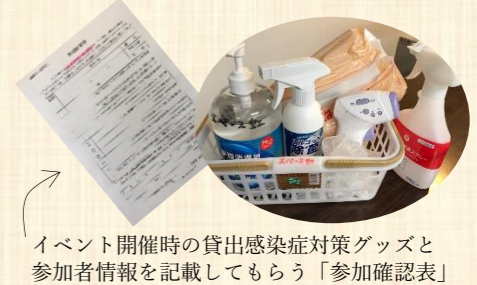
〒263-0051 千葉市稲毛区園生町1107-7  
【Tel】043-290-8015【Fax】043-290-8016  
【E-mail】info@ccmachinet.jp  
【URL】https://www.ccmachinet.com/  
2020年10月発行



# コロナ禍でも発進!! 私たちのWITHコロナ



検温・アルコール消毒・換気・3密の回避・マスク着用やパーティションでの飛沫防止…今やコロナ感染症対策、基本の⑤。スタッフはもちろん、利用者にもご理解・ご協力を徹底し、そこにプラスワンの知恵と工夫で、各事業は、孤立のない平常生活への回復に向けて動き出しています。

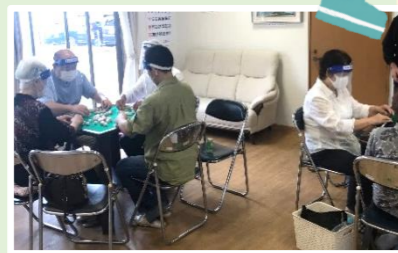


## 健康麻雀教室(あみいこ柏)

### WITH コロナ 防止策徹底で麻雀再開!

利用者の「やりたい!」の声を受け、教室の運営を支えているサポーターと共に対策を講じながら再開しました。麻雀卓を4卓から2卓に縮小、各回1時間短縮し、牌(パイ)・点棒・麻雀台・椅子などは毎回70%アルコールや次亜塩素酸Na液で消毒し、マスクとフェイスシールドも着用しています。

サポーターは、事前にレベルに合わせて組み合わせを考え、当日は朝早く来て消毒を行うなど、みんなが安心して参加できる居場所づくりにも増して大きく貢献しています。



## 健康麻雀教室(あみいこ園生)

### WITH コロナ 案外もりあがる!?麻雀ゲーム

オンラインの対戦型麻雀ゲームに、教室メンバーが丸丸となって挑戦します。皆、壁に大きく映した画面を見るので、顔は向き合わず一方向に。交代で放った渾身の一手に感心したり、インストラクターのアドバイスに納得したり。



## 医療と終活を考える会(IS会)

### WITH コロナ メールサロンとオンラインによる例会開催

21名の会員の平均年齢は75歳超ですが、意欲は盛んでこんな時だからこそ出来る活動を!とコロナをテーマに「メールサロン」を立ち上げました。

しばらくの間メールで意見交換した後、6月からはオンラインツール(ZOOM)で開催するための準備を始めました。不慣れな方もいる中、練習を積み重ね、ついに8月から今までの例会をオンラインで開催できるようになりました。

「高齢者はWebが苦手」という常識を克服しつつあります。



## フードパントリー(風のロッジだれでも食堂の企画)

### WITH コロナ 食事がダメなら食材を渡して近状確認

近隣住民などからの寄付と、助成金や活動予算で購入した食材を、毎月第3金曜日夕方、保育園の親子や地域住民に手渡しするフードパントリー。参加者には検温、記名、体調の聞き取りをし、3密を避けて外のデッキで1家族ずつなるべく短時間で受け渡します。

懐かしい顔ぶれと喜びの再会があり、継続が大事だと感じました。食材は寄付された手作り紙袋に入れ、食堂開催時も好評だった厨房スタッフによる食育ワンポイントメッセージカードを添えて!



## 福祉サービス評価調査事業

### WITH コロナ WEBのアンケートとオンラインによる調査活動

最初に行う利用者アンケートをオンライン上で回答できるようにしたことで、用紙や封筒のやりとりがなくなり、特に若年層に好評。業務の効率化にも。

訪問調査や利用者の様子を見る場面観察も、先方と相談しオンラインでの実施を実現しました。PCやスマホのカメラが代わりに見守ってくれています。もちろん、実際に訪問をするときは、時間の短縮やフェイスシールドを着用して、細心の注意を払います。

## よってって(安心システム光ヶ丘)

### WITH コロナ 参加人数を絞ったら、ひとりひとりが活躍!

これまでの利用で特に見守りが必要な方に声をかけ、週1回の居場所を再開。人数を絞り、テーブルの配置を工夫。当面は食事よりマンパワーで乗りきります。90代の女性が披露する詩吟は驚くほどしっかりした声で皆で聞き入り拍手喝采、女性は満面の笑みでした。

また、ある日は日舞が得意な方がリードし、輪になって「柏おどり」…。参加者から元気とパワーをもらっています!



## 子育てリラックス館

### WITH コロナ 予約状況を知らせるInstagramを新設

千葉市委託事業のため、ガイドラインに従って利用時間枠・組数の制限を設け、予約制での運営を再開しました。新たにリラックス館専用のInstagramを開設し、最新の状況を確認して予約できるようになりました。(予約はお電話で)

時間枠ごとに玩具や触った場所、トイレ等の消毒を行っています。夏場は熱中症対策にも気をつけました。



## 本部事務所

### WITH コロナ 300円の飛沫防止パネル

スタッフが長時間滞在する事務所では、飛沫感染防止ツールが必須です。しかし市販品はとて高額なので、百円ショップを駆使し工夫を凝らします。①受付や会議室には手持ちのビニールクロスを再利用してパーティションを制作。②3密防止に出勤人数調整もしていますが、スタッフ間の飛沫防止のパネルも手作り。

1個約300円也。  
★作り方は  
こちら→



## 寄付の窓口 いろいろ

街ねっとの寄付サイト



みなさんの寄付する気持ちを後押しできるようにいろいろな寄付の形を整えています!

スマホやPCから、クレジット決済等で簡単に寄付ができます!

つながる募金

100円から気軽に寄付ができます! クレジット、Tポイントでの寄付も可能です。また、softbankのスマホをご利用の方は携帯電話の利用料金と一緒に支払ができます。

Syncable

社会の課題を解決するために活動しているNPO法人を応援する寄付のオンラインプラットフォームに参加しています。クレジットやAmazonPayを使って寄付ができます。

お買い物やボランティア…あなたの行動が寄付になります!

イオン幸せの黄色いレシート

毎月11日に実施している「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」。お買い物をした黄色いレシートを店内設置の「コミュニティケア街ねっとのBOX」に投函することで、レシート合計の1%分の品物がイオンから寄贈されます。(イオン稲毛店に登録)

ちばシティポイント

千葉市・八千代市でのボランティア関連活動や健康維持・増進活動などを通じて貯めたポイントを使ってNPO団体に寄付することができます。(登録制)

ふるさと納税ができます!

ふるさとチョイス

応援したい団体を指定して寄附できる千葉市の「まち寄附」に登録しています。寄付をまちづくり活動に生かすことができます。申し込みは「ふるさとチョイス」のサイトから。(税の還付や控除が受けられます)